

感動一点の場

『無題』

1940年 小川原 脩 画

1940年4月に東京府美術館（当時）で開催された美術文化協会第1回展に出品する予定だったが、友人たちの忠告を受けて出品することを止めてしまった。原題は「ナルシス」、裸の男が海岸の岩礁に寄りかかり水面に映った自分の姿に魅せられた有り様を描いたものだった。

当時、展覧会の会場には特高警察が詰めかけており、裸の絵や前衛といわれる絵はふさわしくないと撤去されるか破棄された。小川原は出品することができなかったこの作品を破り捨てることなく、塗りつぶすことにした。でも、完全に塗りつぶすことができなかったようだ。その証拠に、白い船の向こうに薄っすらと前の絵が見えている。



厳しい寒さが続いております。美術館では多彩な作家の賑やかな展覧会が開かれています。ホッと一息、温もりある美術館にお出かけください。

展覧会のお知らせ

「くっちゃんART2012」

羊蹄・ニセコゆかりの作家たちのさまざまな技法を駆使した作品展。

会期：2月1日（水）～3月25日（日）

会場：小川原脩記念美術館第2展示室

新収蔵作品情報 故・本間年様のご遺志により、本間松蔵商店様から小川原脩作品購入のためのご寄付があり「森の入り口の白い樹」（1978年作）を購入させていただきました。本作品は小川原脩画伯が1978年に限って制作した連作のひとつで、白い大樹に集まった愛くるしい森の動物たちが描かれています。作者自身のお気に入りの作品のひとつでもあります。新収蔵作品は3月28日から開催のマイコレクション展で展示いたします。

ミュージアム通信

小川原脩記念美術館

☎21-4141 FAX 21-4142

URL www.town.kutchan.hokkaido.jp/town/somoa/index.jsp

倶知安風土館

☎22-6631 FAX 22-6632

URL www.town.kutchan.hokkaido.jp/town/hoodokan/hoodokan.jsp

開館時間は9時～17時

（入館は16時半）

2月の休館日 7、14、21、28日

KUTCHAN YUKITOPIA FESTIVAL

雪トピアフェスティバル 2012

2/18 Sat ~ 2/19 Sun 2012

倶知安町中央公園（文化福祉センター裏）
Kutchan Central Park
ニセコグラン・ヒラフスキー場

木田金次郎美術館 ☎ 0135-63-2221

改修工事により、木田金次郎美術館は下記の期間休館しております。

～2012年3月31日（土）

改修工事中は、岩内地方文化センターにおいて各種イベント等を開催いたします。

西村計雄記念美術館 ☎ 0135-72-2525

一渡仏から60年―「西村計雄 私のパリ」展

2012年3月11日（日）まで開催。

「油彩画体験講座」

2月11日（土）、18日（土）10:00～12:00

材料費 600円

荒井記念美術館 ☎ 0135-63-1111

冬季閉館中

12月16日（金）～2012年4月15日（日）

海と山と田園と ―ミュージアムロード情報―